

令和 7 年 9 月 22 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…あっとホームゆりさわ

サービス種類・・・小規模多機能型居宅介護事業所

会議開催日・・・令和 7 年 9 月 22 日（月）

開催場所・・・あっとホームゆりさわ 相談室

事業所	2 人	利用者	0 人
利用者家族	1 人	地域代表者	2 人
松江市職員	0 人	包括支援センター	1 人
知見を有する者	0 人	その他（ ）	0 人

議事

活動状況報告

① 状況報告（参照）

登録者数：26 名（男性：7 名 女性：19 名）

1 名：入院中

1 名：看取り介護 要介護 5 9 月から利用者開始

1 名：10 月から利用開始 男性

平均介護度：2.73

入院や退所、小規模多機能型居宅介護事業所から住宅型有料老人ホームに入所される方もおられた。

② 活動報告（あっとホームだより参照）

あっとホームだよりや活動報告を確認していただく。

〔研修についての予定〕

身体拘束廃止に向けての研修（令和 7 年 10 月 21 日開催予定）

高齢者虐待防止研修（令和 7 年 10 月 21 日開催予定）

腰を痛めない方法を考える研修（日程未定）

〔研修報告〕

腰痛予防研修（令和 7 年 7 月 28 日 病院の理学療法士様、福祉用具業者様が講師）

職場の介護力向上セミナー（体交・除圧・ポジショニング・ノーリフトケア）（福祉用具業者様）

糖尿病でも元気に過ごす（医院の医師が講師）

③ 委員会開催についての報告

○高齢者虐待防止委員会開催⇒現在の職員や利用者の様子を報告し今後の対策を考え意見交換。

○身体拘束廃止委員会開催⇒スリーロックについての現状。現在の施設の課題としてはスピーチロックがあがる。解決に向けての意見交換。

意見交換

○高齢者虐待について、目に見えての虐待はなくとも職場環境や面談をして職員を守ることも大事。安全な心で介護職として働いてほしい。お互い注意し会える

関係性が重要

○今後はアンケートを実施し集計と予定をしており推進委員へも報告をし意見をいただく

○スピーチロックについては、どんな言葉がそれにあたるかを意見交換できた

○次回は徘徊感知器についての意見交換ができれば良いと考えている。

○平均介護度が上がる事と比例し疲れている職員も増加。

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○